

世界で起きている「食料・肥料」争奪戦

ウクライナ戦争で世界の食料供給が混乱!

大豆 (94%が輸入)

- 中国・新興国の食料需要が増
- 日本の「買力」の低下・中国の「爆買い」でコンテナ船の日本経由路線が激減され始めている。

= 輸入量 =
日本 300万t 中国 10000万t



小麦 (約9割が輸入)

- ロシア・ウクライナ両国で小麦は世界の三割を占める。
- 戦争の影響でウクライナでは種まきが十分出来なかった。
- 港の封鎖でウクライナからの輸出が困難になった。

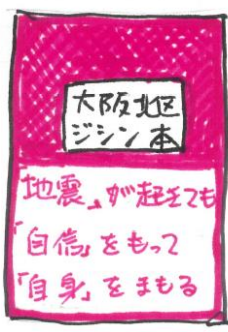
この為 食料争奪戦の様相を呈し 米国・カナダ・オーストラリア等に買い注文が殺到。



化学肥料

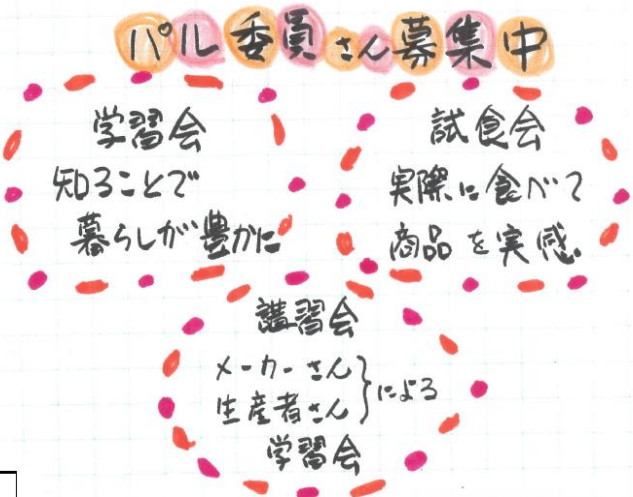
カリウム	100% 輸入	} 中国 → 国内需要増で輸出制限あり
リン	100% 輸入	
尿素	96% 輸入	

主な輸入国
ロシア・ベラルーシ → 両国共に輸出制限あり



9月に「出張」ジン本
防災講座を開催予定!!
場所: 滝川公園地域集会所
(北区天橋 4-7-12)

鈴木 宣弘 著
「世界で最初に飢えるのは日本」より



いざという時に慌てないように
日頃からの心構え・備えを学びます
※ 詳細は次号ニュースにてお知らせします!

お問い合わせ先

組合員サービスセンター
フリーコール 0120-299-070
FAX 0120-299-230
携帯からは 072-856-7671 (有料)
(月・土曜日 9:00~17:00 火~金曜日 9:00~18:00)